

② 自然教育園におけるエナガの繁殖について

本 多 菊太郎*

Kikutarou Honda*

はじめに

2015年2月10日、自然教育園内の水鳥の沼とイモリの池周辺で、巣材運びをするエナガに初めて出会いました。

巣は竹藪の中にあり位置を確認できませんでしたが、その後、巣作りから抱卵期・育雛期を観察しました。

そして、4月12日雛の巣立ち、巣立ち後の親鳥の雛への給餌、11羽の雛の串団子状態の観察もしました。

今回、約2か月間にわたるエナガの繁殖の撮影記録を報告したいと思います。

観察期間と観察頻度

観察期間は、2015年2月10日から4月17日までの間に、自然教育園へ40日訪れ、目視又はカメラで撮影し記録しました。

エナガの繁殖記録 (図1～図9)



図1

2月10日～13日 エナガの番が巣材の苔を集めている姿を見つけました。

*東京都品川区, Shinagawa-ku, Tokyo



図2

2月15日 巣材のクモの糸を集め啜えている姿を観察しました。



図3

2月22日 巣作り最後の産座に敷く、羽毛を啜えている姿から、抱卵したと思われる。

抱卵期間 約12～14日間



図4

3月21日 親鳥が雛に与える餌を嘴にくわえている姿を見つけました。

雛の誕生。

育雛期間 約20～22日間



図5

4月9日(20日目)・10日(21日目) 雛は巣立ちせず、まだ親鳥が餌を与えています。



図6

4月12日 巣立ち雛

午前9時前に数羽が巣立ちをしたと思われる。

9:48 薄暗い林の中に、雛3羽が並んでいる姿を見つけて、親鳥が雛へ餌を与えているシーンに出会いました。



図7

4月12日 11:41

約1時間半後に巣立つ雛を連れたエナガを見つけました。

雛の眼の赤いアイシャドウが可愛いです。



図8

4月16日 竹藪の中でエナガの巣が確認でき、取り出しました。

立派な巣です。



図9-1

4月17日 巣立ち雛を連れた家族連れに遭遇して、念願の初めて見る串団子シーンに出会いました。確認すると、何と11羽が並んで居ます。興奮と感動を味わいました。



図9-2

親鳥が近くに居るのでしょいか、雛が餌を催促しています。

謝 辞

本稿を作成するにあたり、エナガの生態について色々ご教授を頂いた、都市鳥研究会の川内博氏、また、原稿作成にご指導を頂いた、自然教育園名誉研究員矢野亮氏に厚くお礼申し上げます